

## 令和2年6月 斐伊川水系水質情報

令和2年6月(宍道湖:1日・中海:2日採水)				単位:mg/l(Chl-a: µg/l)						
項目	層	S-3(宍道湖湖心)		N-6(中海湖心)			米子湾中央部			
COD	全層	3.1	△ やや低い	2.8	○ 良好	3.4	△ 平年並み			
全窒素	上層	0.38	○ 良好	0.30	○ 良好	0.29	○ 良好			
全リン	上層	0.055	△ 平年並み	0.032	△ 平年並み	0.037	△ 平年並み			
Chl-a	上層	19	△ 平年並み	4.4	△ 平年並み	8.5	△ 平年並み			
塩化物イオン	上層	3,130	△ 平年並み	12,300	× やや高い	12,000	× やや高い			
	下層	4,320	× やや高い	17,200	△ 平年並み	12,900	△ 平年並み			
溶存酸素	上層	9.2	平年並み	8.5	平年並み	9.6	平年並み			
	下層	3.8	やや低い	6.3	平年並み	9.2	平年並み			

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
COD	全層	5.6	下降	3.4	下降	4.4	やや下降
全窒素	上層	0.40	横ばい	0.38	やや下降	0.39	横ばい
全リン	上層	0.055	横ばい	0.046	やや下降	0.043	横ばい

宍道湖の透明度は先月同様1.0mとやや悪い。中海の透明度は1.2mから2.7mと上昇し、良好。米子湾の透明度も1.8mから2.2mとやや上昇し、良好となっている。

### 【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

#### 1. 水質値について

↑	★	<非常に高い>
↑	☆	<かなり高い>
↑	×	<やや高い>
↑	△	<平年並み>
↑	○	<良好>
↑	◎	<かなり良好>
↓	○	<やや低い> (塩化物イオン)
↓	◎	<かなり低い> (塩化物イオン)

平均値+標準偏差値の3倍  
 平均値+標準偏差値の2倍  
 平均値+標準偏差値  
 10年間平均値  
 平均値-標準偏差値  
 平均値-標準偏差値の2倍  
 平均値-標準偏差値の3倍

ただし、環境基準値以下の場合は<良好>とする。  
 ただし、環境基準値を下回らない場合は△で<やや低い>とする。

#### 2. 水質変化について

前月値±標準偏差値以上、以下の変化…… 上昇、下降

注) 平均値±標準偏差値 ……全体のおよそ 68.2%

前月値±標準偏差値の1/2以上、以下の変化… やや上昇、やや下降、横ばい

平均値±標準偏差値の2倍…全体のおよそ 95.5%

前月値±標準偏差値の1/2以内の変化…横ばい

平均値±標準偏差値の3倍…全体のおよそ 99.7%